

鉄道を活用して 地域を元気に

南会津を走る会津・野岩鉄道は、生活交通としてはもちろんのこと、観光による地域活性化のために非常に大きな役割を担っています。しかし、原子力発電所事故による風評被害で観光客が減少する中、少子化による利用客の減少が見込まれるなど、非常に厳しい状況に直面しています。南会津に不可欠な両鉄道と地域の活性化について特色のある取組をヒントにみなさんで考えてみませんか？

 **日時** 平成 25年 2月12日(火)
午後 2 時15分 ~ 5 時30分

鉄道時刻
会津高原方面 → 13:45田島駅着
若松方面 → 14:02田島駅着

 **会場** 味の食卓 はだかや ※地図裏面
TEL:0241-62-1884 住所:南会津町田島字東荒井37

田島駅から会場まで
バスが出ます
①13:50 ②14:05

 **内容**

1 地域鉄道活性化に向けた取組等

講師 国土交通省鉄道局鉄道事業課 地域鉄道戦略企画調整官 三森 浩二氏

2 鉄道会社の取組と挑戦

(1)ひたちなか海浜鉄道の事例から

講師 ひたちなか海浜鉄道株式会社 取締役社長 吉田 千秋氏

(2)いすみ鉄道の事例から

講師 いすみ鉄道株式会社 代表取締役社長 鳥塚 亮氏

◎ 講演会終了後、講師を囲んでの懇親会を予定しております。(午後5時45分~8時頃)
こちらにもぜひご参加ください(会費4,000円、講演会のみ参加は無料)



ひたちなか海浜鉄道株式会社
取締役社長 吉田 千秋氏
昭和39年11月富山県福岡町(現高岡市)生まれ
富山大学経済学部卒
大学卒業後、富山地方鉄道株式会社に入社、
主に鉄道に関する営業全般に携わる。
平成14年に富山県の第3セクターである万葉線
株式会社に転籍し、市民と共に「まちと鉄道の活性化」
に取り組み成果をあげる。

平成20年に全国で初めての公募による第3セクター鉄道社長として、
現職に就任。万葉線時代のノウハウを活かし、市民団体・行政と協働で
「まちと鉄道の活性化」に取り組む。開業後3年で利用者10%増、経常
損失半減を達成するも、東日本大震災により全線被災、3か月余にわた
って休止を余儀なくされる。現在は、震災前以上のにぎわいを取り戻
すべく努力中。



いすみ鉄道株式会社
代表取締役社長 鳥塚 亮氏

昭和35年6月 東京都生まれ
明治大学商学部卒
子供のころから乗り物好き。新幹線の運転士になる
のが夢だったが、国鉄赤字による採用中止で断念。
大学在学中から航空機の操縦訓練を受け資格取得。
ところが航空不況で操縦士としての採用もなく、学習
塾講師を務める。27歳の時大韓航空入社。成田空港
勤務。30歳でブリティッシュエアウエイズ(英国航空)入社。20年以上に
わたり一貫して成田空港で旅客、運輸部門勤務。旅客運輸部長。
在職中、32歳で鉄道のDVDを制作する有限会社バンナコーポレーショ
ンを設立。現在まで18年間、電車の運転席から前方の風景を撮影した前
面展望ビデオを制作出版。DVDの本数は通算600タイトルを超え、日本で
一番数多くの鉄道ビデオを販売している。

 **申込み(問い合わせ先)** ※申込書は裏面にあります。
2月6日(水)までに下記問い合わせ先までお申し込みください。
(当日の参加は席に余裕がある場合のみ可能です。)

○問い合わせ

南会津地方振興局県民環境部 担当 柳沼、中村
電話 0241-62-2062 FAX 0241-62-5209
Eメール minamiaizu.kenminkankyou@pref.fukushima.lg.jp

(あて先)

南会津地方振興局県民環境部 柳沼 行

電話 0241-62-2062

ファックス 0241-62-5209

Eメール minamiaizu.kenminkankyou@pref.fukushima.lg.jp

鉄道活性化講演会

「鉄道を活用して地域を元気に」参加申込書

※持参またはファックスの場合はこの用紙にご記入ください。

Eメールの場合には下記の内容をご記入の上、送信してください。

・団体名(所属名)

・連絡担当者職・氏名

・電話番号

出席者一覧

No	役職	氏名	懇親会の出欠 (どちらかに○を)	備考
1			出・欠	
2			出・欠	
3			出・欠	
4			出・欠	
5			出・欠	

会場:

味の食卓 はだかや

南会津町田島字東荒井37

TEL 0241-62-1884

